

事業所名 リハビリテーション颯 みずの

運営推進会議等開催報告書

開催日時 令和4年3月（新型コロナウイルス拡大防止のため文書にて回覧）	
参加者	議題
利用者 1名	1. 運営状況
利用者家族 1名	・ デイサービス/介護度別年間利用者数一覧
地域住民の代表者 2名	・ 当月利用状況(2022年2月末)
市職員 1名	2. リハビリテーション颯みずのの取り組み
地域包括支援センター職員 1名	3. 感染対策について
事業所 2名	4. ご意見・質問照会

会議録
<p>1. 運営状況</p> <p>2022年2月末時点での登録者数61名、一回当たり平均利用人数8.1名、直近2月の延べ利用者数は18営業日で291名の方にご利用いただきました。</p> <p>2. リハビリテーション颯 みずのの取り組み</p> <p>コロナ禍で中々外出できない方が多く、心の癒しを感じていただければ、また心の健康や自然とのふれあいを大切であると考えております。そのため、颯みずのでは野外活動の一環としてお花見を兼ねて近隣の広場に出かけました。</p> <p>3. 感染症対策について</p> <p>〈基本方針〉</p> <p>「高齢者介護施設における感染対策(一般社団法人日本環境感染学会)」に準じて実施している。</p> <p>〈事業所内対策〉</p> <ul style="list-style-type: none">・ フェイスシールド必要時装着・ 自動扉をOFFにし15cm程度開けて常時換気、室内4か所換気扇常時使用・ 一日二度トイレ清掃・ 利用者退去後、テーブル、椅子、ベッド、訓練器具等の消毒・ 手指消毒液の常時携帯と適宜使用・ 利用者における自宅での検温チェック・ 送迎時の車内は常時窓を開けて換気走行・ 送迎車のエアコンは常時外循環モードで使用・ 利用者乗車前に検温と手指消毒・ 送迎車は送迎前後に消毒・ 事業所到着時における手指消毒・ マスクを持っていない方への支給・ 不要不急の会議・研修等への出席見合わせ・ 職員は毎朝の検温、体調チェックを行いアプリで報告・ 帰りの歌は中止し、音楽をかけて手拍子を行う

4. ご意見・質問照会

質問 1. 野外での歩行訓練について

事業所内と違って、野外になると歩行状況だけでなく、環境や安全等、様々な注意や予測、工夫等が必要かと思われます。具体的にスタッフの皆様はどのような場面や状況で注意や予測、工夫等されたか教えてください。

<回答>

歩行開始から休息場所に向かうまでの間に歩容の変化、呼吸数の増加に注意し野外歩行を行っております。

椅子や車いすを持参し、いつでも座れる環境を作りました。また、歩行が不安定の方は、スタッフが横につき、付き添って歩いています。段差のつまづきそうな方はスロープを利用し歩行していただいております。歩行時に片側によってしまう方もいらっしゃるため、スタッフが車道側を歩いています。その他にもバイタル変動があるため、血圧計やサチュレーションを持参し、外傷する可能性もある為、救急箱を準備しております。

質問 2. 感染対策でフェイスシールドを着用されているところはお見かけしませんが、どのような場面で使用されていますか。

<回答>

マスクを取って話す際や、口腔機能訓練時など必要な時に装着しております。

【次回：令和 4 年 9 月頃開催予定】